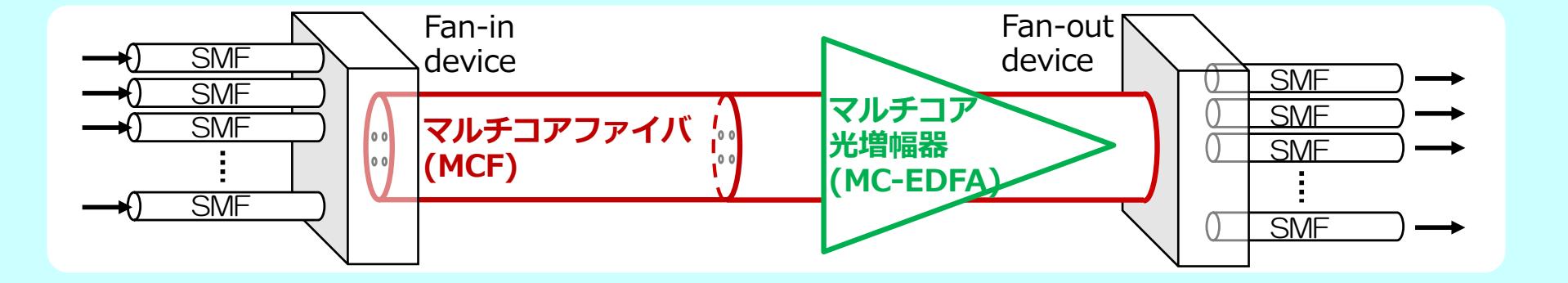


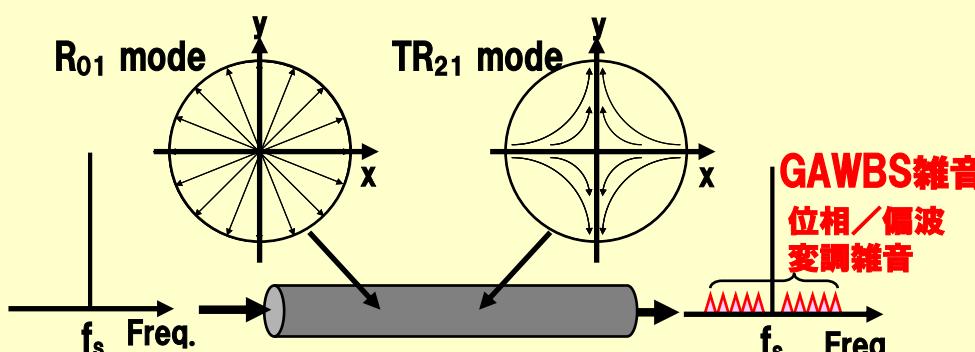
新たな社会インフラを担う革新的光ネットワーク技術の研究開発

マルチコア大容量光伝送システム技術

グローバルな通信基盤である海底光伝送ネットワークにおいて、急速に増大する通信トラヒックを将来に渡って持続的に収容可能するために、ケーブル総容量320Tb/s以上(既存システムの5倍以上)、伝送距離3000 km超のマルチコア光伝送技術を確立する。

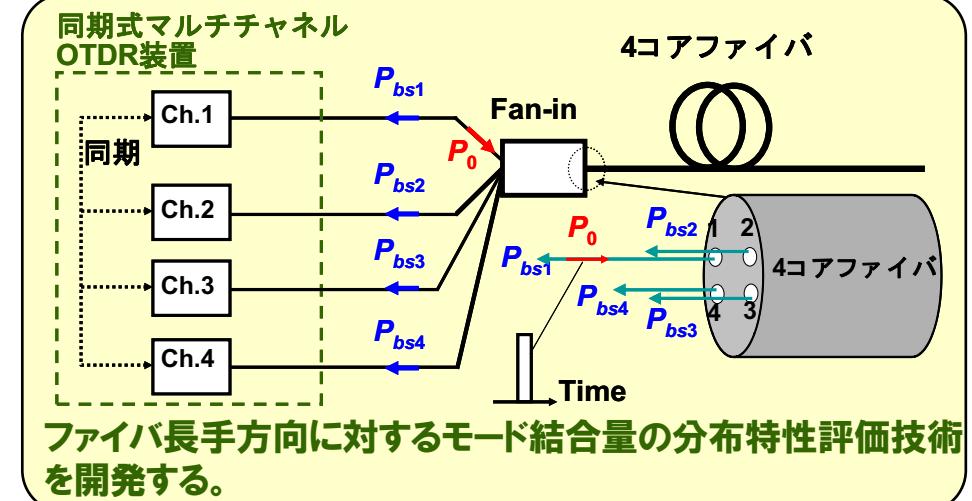


課題1: 長距離ファイバ伝送に伴うGAWBS雑音の補償



導波音響波型ブリルアン散乱(GAWBS: Guided Acoustic Wave Brillouin Scattering)雫音の補償技術を開発する。

課題2: マルチコアファイバ評価技術の開発



ファイバ長手方向に対するモード結合量の分布特性評価技術を開発する。